

「気づきから保護者との協働にむけて ～子育ての道のりを支えるために～」 概要

1 研修の目的

保護者が子育てに前向きに取り組めるように下支えをすることは、発達障害支援の中核となる営みです。この研修では、幼児期から学齢期を中心に、保護者支援において支援者に求められる基本的な心構えや、良好な親子関係を支えるための支援について学びます。保護者の心境に配慮しつつ、子どもの情動を安定的に育てる視点を持って、相談に応じることができるようになることを目指します。

2 対象者 埼玉県内の支援者 ※さいたま市の方は下記URLより、「支援者向け研修」をご確認ください。 <https://www.city.saitama.jp/002/003/004/003/001/p009014.html>

発達障害支援専門研修受講者（保健師、児童発達支援センター職員、
児童発達支援事業所職員、放課後デイサービス職員等）

3 講師 星山 麻木氏（明星大学教育学部 教授）

4 日時 令和3年12月21日（火） 9：30～12：30



5 研修方法・定員 ※講師は遠隔地から Zoom を使用して講義します

2通りの受講方法をお選びいただけます。申し込み時に希望する方法をお選びください。

① オンライン研修：Zoomによる同時双方向型（定員 50名）

Zoom受講を希望される場合は、事前に使用予定の機器のカメラ、マイク機能が使用できるか確認の上お申し込みください。（当センターホームページ「同時双方向型（Zoom）オンライン研修の方法」に動作確認の方法を記載しています。カメラは基本的に常時ONにしていただきます。）

② 集合研修（定員 40名）

会場：埼玉県発達障害総合支援センター 研修室

小児医療センター南玄関3階 小児医療センター正面玄関からは入れません

※申込先着順。定員に達し次第募集を締め切ります。受講決定通知はありません。

※緊急事態宣言等により集合研修の実施が困難になった場合には、②集合研修は中止し、Zoomの利用が可能な方は①のZoomでの受講に切り替えていただきます。後日動画配信等はいましませんので、ご了承ください。

6 申込期間 令和3年10月19日（火）～令和3年12月7日（火）13：00まで （12月7日（火）以降にZoom受講に必要な情報等をメールでお知らせします）

7 申込方法

電子申請・届出サービスで「登録せずに申し込む」からお申し込みください。

【当センターホームページからの入り方】

発達障害総合支援センターホームページ → 令和3年度研修一覧(埼玉県内の支援者向け)
→ 発達障害支援専門研修 → 「気づきから保護者との協働にむけて」

【スマートフォン用2次元バーコード】

①同時双方向型 (Zoom)



②集合研修



8 注意事項

○実施方法が変更になることがありますので、随時当センターホームページをご確認ください。

【オンライン研修について】

- 動画視聴等にかかる通信料等は、視聴される方の負担となります。
- ご自身のPC、スマートフォン等機器やインターネット回線の障害等に起因する研修受講上のトラブルにつきましては、当センターは責任を負いかねます。
- 本研修の録画・録音・撮影、および資料の二次利用、詳細内容のSNSへの投稿は、固くお断りします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただきます。
- Zoomの入室方法、表示名の変更方法等は当センターホームページに掲載の「Zoomによる同時双方向オンライン研修の参加の仕方」をご確認ください。
- Zoomで受講された方は、受講後のアンケートを電子申請でご回答いただきます。ホームページから電子申請で研修科目ごとにご回答ください。

【集合研修について】

- 公共交通機関をご利用ください。小児医療センターの駐車場利用減免はできません。
- 受講カードをお持ちの方は当日ご持参ください。
- 来所前に検温の上お越しください。
- 来所時の検温・手指消毒、受講中のマスク着用にご協力ください。
- 研修会場は、換気のためドアを開けます。室温の変化に対応できるよう、服装での調節、水分補給を行うなど体調管理には十分ご注意ください。

※以下に該当する場合は来所を控えていただくようお願いします

- ・平熱を超える発熱、咳、喉頭痛、倦怠感(だるさ)、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常を含む風邪のような症状や体調不良の方
- ・本人または同居家族、職場を含む身近な方が保健所等から新型コロナウイルス陽性者、もしくは濃厚接触者といわれ、自宅等での待機を要請されている方